

バプテスマ契約書

祝福者 父なる神（以下「甲」という。）と聖約者 山田 太郎（以下「乙」という。）とは、次の条項により契約を締結する。

（義務）

第1条 甲及び乙は、以下に定める各条項を履行しなければならない。

（目的）

第2条 乙が下記の聖約事項を実施することを条件に、甲は乙対して下記の祝福事項を実施する。

（聖約事項）

第3条 乙は以下の事項を実施する。

- ・イエス・キリストを信じる。
- ・悔い改める。
- ・キリストの御名を受ける。
 - ・まわりにクリスチャンだと公言し、クリスチャンらしくふるまう。
 - ・教会員としての帰属意識を持ち、助け合う。
 - ・神の証人となる。
- ・キリストを常に覚えている。
 - ・毎日、祈りと聖典研究を行い、キリストの言葉と模範について考える。
 - ・毎週、教会の集会に参加する。
- ・キリストの戒めを守る。
 - ・神と隣人を愛する。

（祝福事項）

第4条 甲は以下の事項を実施する。

- ・この世において乙に以下のものを与える。
 - ・キリストの教会の会員資格。
 - ・罪の赦し。
 - ・聖霊の賜物（1つ目の力）。
 - ・聖霊を常に伴侶にできる。
 - ・試練や苦難が多いこの世で、聖霊を通じて、神から直接、慰め、癒し、平安、導き、助け、力を受けることができる。
 - ・自分に起こる、あらゆることに、神の御業と愛を感じることができるようになり、試練や苦難を成長のかてとすることができる。
- ・次の世において乙に以下のものを与える。
 - ・第一の復活（福千年の最初に復活できる。）
 - ・救い。（日の栄えの王国において神とともに住む。）

（契約の合意）

第5条 聖約事項に対する合意を示すため、乙は以下の儀式を受ける。

- ・水に沈めるバプテスマ
- ・聖霊の賜物を授けるための按手

（契約の更新）

第6条 以下の儀式を受けることにより、この契約を定期的に更新する。

- ・聖餐

以上のとおり契約が締結されたことを証するため、この契約書2通を作成し、甲、乙署名（記名）・押印の上、各自1通を保有する。

2025年 4月 1日

祝福者 父なる神 ○印

聖約者 山田 太郎 ○印

神 権 契 約 書

祝福者 父なる神（以下「甲」という。）と聖約者 山田 太郎（以下「乙」という。）とは、次の条項により契約を締結する。

（義務）

第1条 甲及び乙は、以下に定める各条項を履行しなければならない。

（目的）

第2条 乙が下記の聖約事項を実施することを条件に、甲は乙対して下記の祝福事項を実施する。

（聖約事項）

第3条 乙は以下の事項を実施する。
・自分の召しを尊んで大いなるものとする。（教義と聖約84:33）

（祝福事項）

第4条 甲は以下の事項を実施する。
・乙に以下のものを与える。
・神権の権能と力（2つ目の力）。
・バプテスマ、聖餐などの儀式を行うことができる。
・家族や教会員に対して癒しや祝福の儀式を行うことができる。
・家族や教会員のために導きを受けることができる。
・家族や教会員に奉仕するために必要な力。
*主に自分の家族や教会員に影響を及ぼす力。
・御霊により聖められて、その体が更新されること。（教義と聖約84:33）

（契約の合意）

第5条 聖約事項に対する合意を示すため、乙は以下の儀式を受ける。
・神権を授けるための按手

以上のとおり契約が締結されたことを証するため、この契約書2通を作成し、甲、乙署名（記名）・押印の上、各自1通を保有する。

2025年 4月 1日

祝福者 父なる神 ○印

聖約者 山田 太郎 ○印

エ ン ダ ウ メ ン ト 契 約 書

祝福者 父なる神（以下「甲」という。）と聖約者 山田 太郎（以下「乙」という。）
とは、次の条項により契約を締結する。

（義務）

第1条 甲及び乙は、以下に定める各条項を履行しなければならない。

（目的）

第2条 乙が下記の聖約事項を実施することを条件に、甲は乙対して下記の祝福事項を実施する。

（聖約事項）

第3条 乙は以下の事項を実施する。

- ・従順の律法
 - ・神の戒めを守るように努める。
- ・犠牲の律法
 - ・打ち砕かれた心と悔いる霊をもって悔い改める。
- ・福音の律法
 - ・キリストの福音に従って生活する。
 - ・主を信じる信仰を働かせ、神と聖約を交わし、聖約を生涯にわたって守り、神と隣人を愛するという二つの大切な戒めに従う。
- ・純潔の律法
 - ・合法的な配偶者以外と性的関係を持たない。
- ・奉獻の律法
 - ・主の王国（シオン）の建設のために、自分の時間、才能、財産を捧げる。

（祝福事項）

第4条 甲は以下の事項を実施する。

- ・この世において乙に以下のものを与える。
 - ・神の目的と計画の深い知識、昇栄するために必要な知識と知恵。
 - ・聖霊の全き（3つ目の力）
 - ・神の御業をすべて行う力。
 - ・世界中に散らされたイスラエルを集める力。
 - ・集めた生者と死者を結び固める力。
 - ・結び固められたイスラエルの大家族が住む主の王国（シオン）をこの地上に建設することができる力。
 - ・サタンの軍勢と戦う力。
 - ・奇跡を起こす力。
 - ・天から指示と守りを受ける。
 - ・希望、慰め、平安が増し加えられる。
 - *全人類、生きている人々だけでなく、既に亡くなった人々にまで影響を及ぼす力。
- ・次の世において乙に以下のものを与える。
 - ・イエス・キリストから、直接、教えを受けること。
 - ・霊界で神の御業に携わる召し。
 - ・ひとやの人々に福音を宣べ伝える。
 - ・天使として、この世の人々を助ける。（自分の子孫の守護天使）
 - ・昇栄。（神のようになる）

（契約の合意）

第5条 聖約事項に対する合意を示すため、乙は以下の儀式を受ける。

- ・イニシアトリ
- ・エンダウメント

以上のとおり契約が締結されたことを証するため、この契約書2通を作成し、
甲、乙署名（記名）・押印の上、各自1通を保有する。

2025年 4月 1日

祝福者 父なる神 ○印

聖約者 山田 太郎 ○印

家 族 の 結 び 固 め 契 約 書

祝福者 父なる神（以下「甲」という。）と聖約者 山田 太郎（以下「乙」という。）
とは、次の条項により契約を締結する。

（義務）

第1条 甲及び乙は、以下に定める各条項を履行しなければならない。

（目的）

第2条 乙が下記の聖約事項を実施することを条件に、甲は乙対して下記の祝福事項を実施する。

（聖約事項）

第3条 乙は以下の事項を実施する。
・配偶者と家族に忠実であり続ける。

（祝福事項）

第4条 甲は以下の事項を実施する。
・乙に以下のものを与える。
・永遠に家族と住むこと。（死が家族を分かたない）
・昇栄。
・神のようになる。天の父母のように自分の宇宙を創造し、霊の子供たちを設けることができるようになる。
・栄光ある祝福、権能、名誉。

（契約の合意）

第5条 聖約事項に対する合意を示すため、乙は以下の儀式を受ける。
・夫婦の結び固め
・親子の結び固め
ただし、結び固められた夫婦より生まれた子は、儀式を受けなくても自動的に結び固められる。

以上のとおり契約が締結されたことを証するため、この契約書2通を作成し、
甲、乙署名（記名）・押印の上、各自1通を保有する。

2025年 4月 1日

祝福者 父なる神 ○印

聖約者 山田 太郎 ○印